

神戸大学CMX創発医学講演会

/先端医学トピックス(大学院講義)

『From Mesoscopic Insight to Clinical Impact:
Bridging Ex Vivo and In Vivo MRI with AI』



Kenichi Oishi, MD, PhD, FANA
Professor in Department of Radiology and
Radiological Science
Department of Neurology, Johns Hopkins
University School of Medicine

日時：2026年7月9日(木) 17時30分～19時00分

場所：大講義室

ハイブリッド開催

ZOOMミーティング ID: 882 7449 3517
パスコード: 835171



※参加をご希望の学外の方は下記連絡先までお問い合わせください。

本講演では、超高解像度の死後脳MRIと生体MRIをAIで統合するトランスレーショナル研究を紹介する。

Mesoscopic MRIにより脳組織の微細構造変化を可視化し、それらが拡散・磁化率画像によって生体MRIでも検出可能であることを示す。さらに、アーチファクト除去、病変検出、OpenMAPによる自動分割、脳年齢解析などのAI技術を概説する。臨床応用として、大規模コホート解析、認知症発症前の変化点解析、抗アミロイド治療に伴う血液脳関門変化の評価、iNPHの定量指標を取り上げ、多スケール統合による実用的バイオマーカーの可能性を示す。

主催：メディカルトランスフォーメーション研究センター

担当：脳神経内科学（教授 千原 典夫）

連絡先：研究支援課研究企画係 内線: 5189

Mail: k9shien@med.kobe-u.ac.jp